

広報しろやま

鹿児島県立図書館

県立図書館だより
No. 71

平成22年5月23日発行
「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」

〒892-0853 鹿児島市城山町7番1号 / TEL(099)-224-9512
ホームページ : <http://www.pref.kagoshima.jp/kentosho/index.html>

平成22年度親子読書研修会の御案内

これまでの読書運動やこれからの親子読書の在り方を学び、大人と子どもが読書を通して心のふれあいを深めることの大切さや、子どもに読書の習慣を身に付けさせることの大切さについて、大人の意識を啓発し、健全な子どもの育成を目指して標記の研修会を開催します。

○期 日 平成22年6月23日(水) 10:30~16:30

○場 所 鹿児島県民交流センター(県民ホール)

○対象者 親子読書に関心のある方

○内容・日程

10:00~10:30 受付

10:30~10:40 開会式

10:40~11:10 「母と子の20分間読書」記録映画の鑑賞

11:10~12:00 県内の読書グループによる活動報告

・「いもむしの会」(さつま町)

・「さざなみ」(鹿児島市)

13:00~14:30 シンポジウム テーマ「親子読書運動の意義」(仮題)

シンポジスト 中村 洋志 氏

池水 聖子 氏

片平 理 氏

中村 律子 氏

14:45~16:20 講演「子ども・メディア・物語」

講師 児童文学者 齋藤 惇夫 氏

16:20~16:30 閉会式

○申込方法 居住地の図書館(図書室)または幼稚園、小・中学校に申し込んでください。

県立図書館に郵送、FAX、電話で直接申し込んでいただいても結構です。

○申込期限 平成22年6月16日(水)必着

○備 考

*駐車場には限りがありますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。

*モニター室(中ホール)ではお子様連れでも視聴できます。



「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」ポスター原画コンクール表彰式

「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」ポスター原画コンクール表彰式が、4月18日(日)に行われました。最優秀賞・優秀賞を受賞した4人に、鹿児島県図書館協会会長より、表彰状と記念品が授与されました。また、受賞者一人一人が、喜びの言葉を発表してくれました。

更に、受賞者の3人が「一日子ども図書館長」として、図書館ボランティアの方が作ってくれたタスキをかけ、書庫の視察やカウンター業務を体験しました。図書館員の立場から図書館を見ることができたと、たいへん喜んでいました。



5月の新着図書案内

<郷土の本>

- 「偽金づくりと明治維新」徳永 和喜／著 新人物往来社
- 「挑戦者」渋沢 和樹／著 日本経済新聞出版社

<一般の本>

- 「ツイッターノミクス」タラ・ハント／著 文藝春秋
- 「ものごとの『格付け』事典」阿部 直文／著 日本実業出版社
- 「『怒り』の正体」和田 秀樹学／著 バジリコ
- 「錆びない生き方」坂東 真理子／著 講談社
- 「そうだったのか江戸時代」油井 宏子／著 柏書房
- 「いいひと賞」朝日新聞いいひと賞選考委員会／著 講談社
- 「死にゆく者の礼儀」逢 洋子／著 筑摩書房
- 「怪の壺」山本 真樹／編 学研パブリッシング
- 「先生、カエルが脱皮してその皮を食べています！」小林 朋道／著 築地書館
- 「カラダマネジメント術！」本田 直之／著 マガジンハウス
- 「心と体にやさしい手作り石けんの教科書」佐々木 薫／著 大泉書店
- 「オトコの介護を生きるあなたへ」男性介護者と支援者の全国ネットワーク／編著 クリエイトかもがわ
- 「そのまる」養老研究所／著 ランダムハウス講談社
- 「映像メディアのプロになる！」奥村 健太・藤本 貴之／著 河出書房新社
- 「図地反転」松田 行正／著 美術出版社
- 「『横審の魔女』と呼ばれて」内館 牧子／著 朝日新聞出版
- 「伝える本。」山本 高史／著 ダイヤモンド社
- 「白川静読本」平凡社／編 平凡社
- 「ブラックチェンバー」大沢 在昌／著 角川書店
- 「悲しみよりもっと悲しい物語」ウォン・テヨン／著 金の星社

このほかの新着図書は、インターネットや利用者端末の蔵書検索、新着図書コーナーの目録で探すことができます。

県図職員おすすめの一冊

『出版界おもしろ豆事典』
しんぶんおもしろ豆事典
 塩澤実信／著 ほくしんどうしほっぼん 北辰堂出版

出版に関する豆知識や、歴代のベストセラーが生まれた舞台裏、著名な作家の素顔、豪腕編集者や出版人の今なお語りつがれている伝説、名門出版社の創業秘話など、出版界の様々なエピソードが満載されている本です。

岩波書店の看板の文字は夏目漱石の“書”であること、勝海舟が10万語のオランダ語の辞書を1冊は自分用に、もう1冊は販売するために書き写し、見事三千両を手にしたことなど興味深い話を楽しく読むことができます。

図書館カレンダー

5月（○・●印は休館日）

日	月	火	水	木	金	土
16	(17)	18	19	20	21	22
23	(24)	(25)	26	27	28	29
30	(31)					

6月（○・●印は休館日）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	(7)	8	9	10	11	12
13	(14)	15	16	17	18	19
20	(21)	22	23	24	(25)	26
27	(28)	29	30			

※ ●印は、学習室のみ午前9時～午後5時まで開館しています。